(2)　この表のウォッベ指数は、次の式により算出するものとする。

$$WI=\frac{Hg}{\sqrt{s}}$$

WIは、ウォッベ指数

Hgは、ガスの総発熱量（メガジュール毎立方メートルを単位とする。）

sは、ガスの空気に対する比重

2　表示事項として適用すべきガスグループが２以上ある場合には、その適用すべきガスグループに応じてそれぞれ必要な技術上の基準に適合することを確認すること。

様式第十を次のように改める。

様式第10（別表第３関係）

略称表示承認申請書

年　　月　　日

経済産業大臣　殿

住　所

氏　名（名称及び代表者の氏名）　　印

ガス用品の技術上の基準等に関する省令の規定により届出事業者（国内登録ガス用品検査機関又は外国登録ガス用品検査機関）の氏名若しくは名称に代えて略称を表示することについて承認を受けたいので、次のとおり申請します。

ガス用品の区分	略称に代える事項	略称

（備考）

1　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

2　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

附　則

この省令は、平成二十八年四月一日から施行する。

告　示

○経済産業省告示第八号

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和四十二年法律第百四十九号）の規定に基づき、液化石油ガス販売事業者の認定に係る保安確保機器の設置等の細目を定める告示等の一部を改正する告示を次のように定める。

平成二十八年一月二十二日　　経済産業大臣　林　　幹雄

（液化石油ガス販売事業者の認定に係る保安確保機器の設置等の細目を定める告示の一部改正）

第一条　液化石油ガス販売事業者の認定に係る保安確保機器の設置等の細目を定める告示（平成九年通商産業省告示第百二十一号）の一部を次のように改正する。

第二条第一項第五号中「別表第三に掲げる対震遮断器の技術上の基準に適合する対震自動ガス遮断機能」を「別表第一第十六号に規定する液化石油ガス用対震自動ガス遮断器（器具省令別表第三の技術上の基準に適合するものに限る。）」に改める。

別表を次のように改める。

別表（第２条関係）

保安確保機器	分類	基準
液化石油ガス用ガス漏れ警報器		器具省令別表第１第14号に規定する液化石油ガス用ガス漏れ警報器（器具省令別表第３の技術上の基準に適合するものに限る。）であること。
液化石油ガス用継手金具付低圧ホース	Ⅰ類	器具省令別表第１第15号に規定する液化石油ガス用継手金具付低圧ホース（器具省令別表第３の技術上の基準に適合するものに限る。）であって、以下の基準に適合するものであること。 (1)　耐熱老化性 温度80度以上において960時間放置した後、低圧ホースの一端を固定し他端に左右90度のねじりを各１回加え、0.3メガパスカルの圧力を１分間以上加えたとき漏れがないこと。 (2)　耐候性 日本工業規格Ｋ6347－１（2003）液化石油ガス用ゴムホース（ＬＰＧホース）－第１部：自動車、一般設備及び一般家庭用の8.5外面層の静的オゾン劣化試験に定める規格に適合する方法によりオゾン濃度を45pphm以上55pphm以下、試験温度を38度以上42度以下、試験時間を140時間、伸びを20パーセントとして試験を行ったとき、使用上支障のあるき裂等が生じないものであること。
	Ⅱ類	器具省令別表第１第15号に規定する液化石油ガス用継手金具付低圧ホース（器具省令別表第３の技術上の基準に適合するものに限る。）であること。（Ⅰ類であるものを除く。）
調整器	Ⅰ類	器具省令別表第１第８号に規定する調整器（器具省令別表第３の技術上の基準に適合するものであって、１時間に減圧することができる液化石油ガスの質量が10キログラム以下の単段減圧式調整器、自動切替式一体型調整器及び二段減圧式一体型調整器に限る。）であって、以下の基準に適合するものであること。 (1)　耐しょく性 イ　湿潤、塩水噴霧及び乾燥を10回繰り返したとき、著しい腐しょく等がないこと。 ロ　金属材料に施された塗装膜等は十分な密着強度を有すること。 (2)　耐液化石油ガス性 ダイヤフラム、弁ゴム及びＯリングは、ペンタン試験液中に72時間浸漬したとき、軟化、膨潤及び収縮等がないこと。 (3)　耐雨性 散水しながら作動及び停止を繰り返し行った後、温度零下５度において、次に掲げる基準に適合すること。 イ　安全機構が作動するときの低圧側の圧力は5.60キロパスカル以上8.40キロパスカル以下であり、かつ、安全機構が作動を停止するときの低圧側の圧力は5.04キロパスカル以上8.40キロパスカル以下であること。 ロ　表示されている入口側の圧力を加えたとき、閉そく圧力は、3.50キロパスカル以下であること。 ハ　表示されている入口側の圧力を加え、表示されている容量（１時間に減圧することができる液化石油ガスの質量をいう。）のガスを流したとき、表示されている調整圧力が得られること。